

## マーケットの動き（2023年1月10日～1月13日）

先週の国内株式市場は、前週末比で上昇しました。

前週末の12月の米国雇用統計で賃金上昇率の伸び鈍化を示したことからFRB（米国連邦準備制度理事会）の利上げペース鈍化観測が強まり、米国株式に追隨して国内株式も上昇しました。その後、日銀の金融緩和修正観測の高まりや12月の米国CPI（消費者物価指数）がインフレ鈍化を示したことを受けて円高・米ドル安が進行し、国内株式は上値の重い展開となりました。

## 投資環境見通し（2023年1月）

## 国内株式相場は底堅い動きながら、上値の重い展開

企業業績については、政策対応や堅調なサービス消費が見込まれる中、設備投資計画は堅調を維持していますが、世界的な景気後退による輸出減少や円安効果の一巡、原材料価格が高騰した時期に仕入れた在庫の積み上がりなどの収益圧迫要因は残るとみています。国内株式相場は、全国旅行支援やインバウンド需要の回復を受けた内需拡大に加え、日本の2023年経済成長率予測はG7諸国の中では相対的な優位性を示す中、底堅い動きになるとみています。ただし、日銀の長期金利の許容変動幅拡大を受けた金利上昇や円安効果の一巡による企業業績の悪化懸念、さらなる政策変更に対する警戒感などが調整圧力につながり、上値の重い展開になるとみています。

	1月13日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	1,903.08	1.46%	▲3.18%	0.75%	▲5.11%
日経平均株価	26,119.52	0.56%	▲6.57%	▲1.36%	▲8.32%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

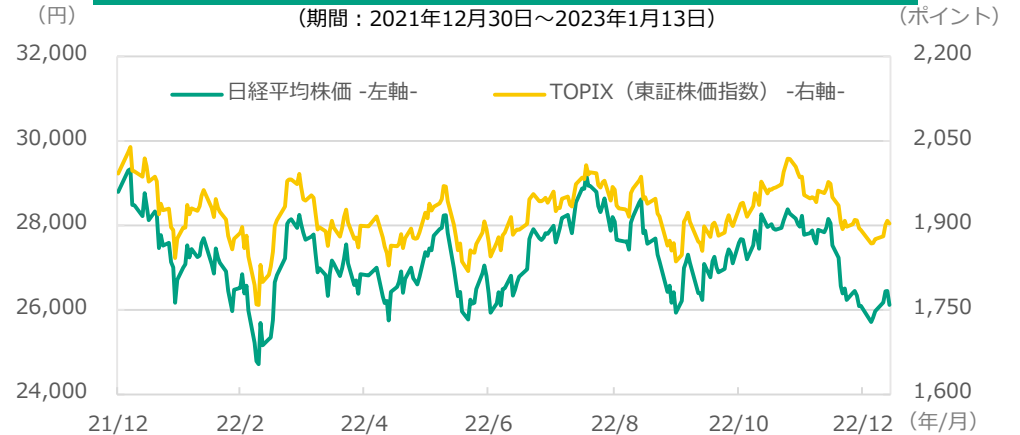
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202301\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202301_outlook.pdf)

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

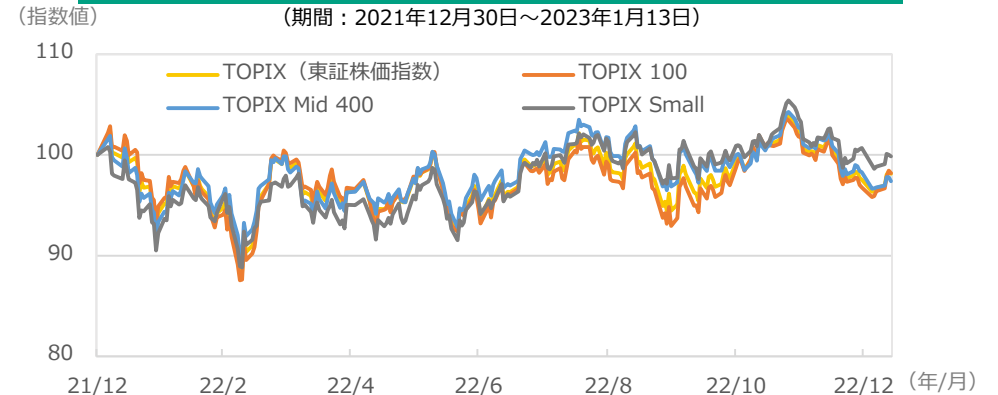
## 日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2021年12月30日～2023年1月13日）



## TOPIX規模別指数の推移

（期間：2021年12月30日～2023年1月13日）



※2021年12月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成